

特別展示「小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)と文学者の怪談」 群馬県立土屋文明記念文学館



—この冬、文学館で“怪異”の世界へ—

現在開催中の企画展「愛の手紙—友人・師弟篇—」で展示している文学者や、小泉八雲などの怪談や怖い話に関する資料を特別展示します。

絵本コーナーには子ども向けの“ちょっとこわい”本もご用意。小さなお子さまも、ドキドキしながら楽しめます。

企画展「愛の手紙」もぜひご覧ください。
(要企画展観覧券)

1会期 12月13日(土)～1月18日(日)

休館日：火曜日、12月27日(土)～1月7日(水)

開館時間：9:30～17:00（観覧受付は16:30まで）

2会場 土屋文明記念文学館ロビー(1階)

3観覧料 無料

4主な展示資料 実物資料+パネル

- ・小泉八雲 『KWAIDAN(怪談)』、『骨董』、『耳なし芳一』
- ・夏目漱石 『琴のそら音』
- ・谷崎潤一郎 『人面痘』
- ・萩原朔太郎 「小泉八雲の家庭生活」(雑誌『日本女性』より)、『猫町』
- ・室生犀星 『後の日の童子』
- ・久米正雄 「彼女の見た幻影」(雑誌『中央公論』の特集「当世百物語」より)
- ・芥川龍之介 『凶』

【参考】現在開催中の企画展



<https://bungaku.pref.gunma.jp/project/2664/>

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

